

生きる力の育成

おやじの会と PTA 活動・地域活動の連携を強め

地域で子供を見守りはぐくむ

生野小学校PTA及びおやじの会

PTA会長 佐々木 義徳
学 校 長 中 本 稔
おやじの会会長 楠 賢也
児 童 数 379名
所 在 地 〒751-0827

山口県下関市幡生本町7番14号

TEL 083-252-2044

FAX 083-252-9751

E-mail ikuno-shou@edu.city.shimonoseki.yamaguchi.jp



1 学校地域の概要

本校は明治7年8月、幡生の地に幡山小学校として設立され139年目を迎える伝統校である。

所在地域の幡生は、古代より幡生湾を中心に集落が形成され、海路の中心地として発達してきた歴史を持ち、近代では湾の埋め立てにより山陽・山陰の分岐点として国鉄幡生工場や操車場ができ、陸路の発達と相まって急速に下関市の住宅地として発展してきた。現在、幡生駅近隣にマンションの建設も起こり新たな発展を見せている。

「幡生」の地名の由来は、神功皇后西国征伐の旗揚げをされた地であり、船出のとき多くの軍船の旗（幡）が立並んだ様子は、あたかも海原に（幡）が生えそろうたようだというので「幡生」の地名がつけられたと言われている。

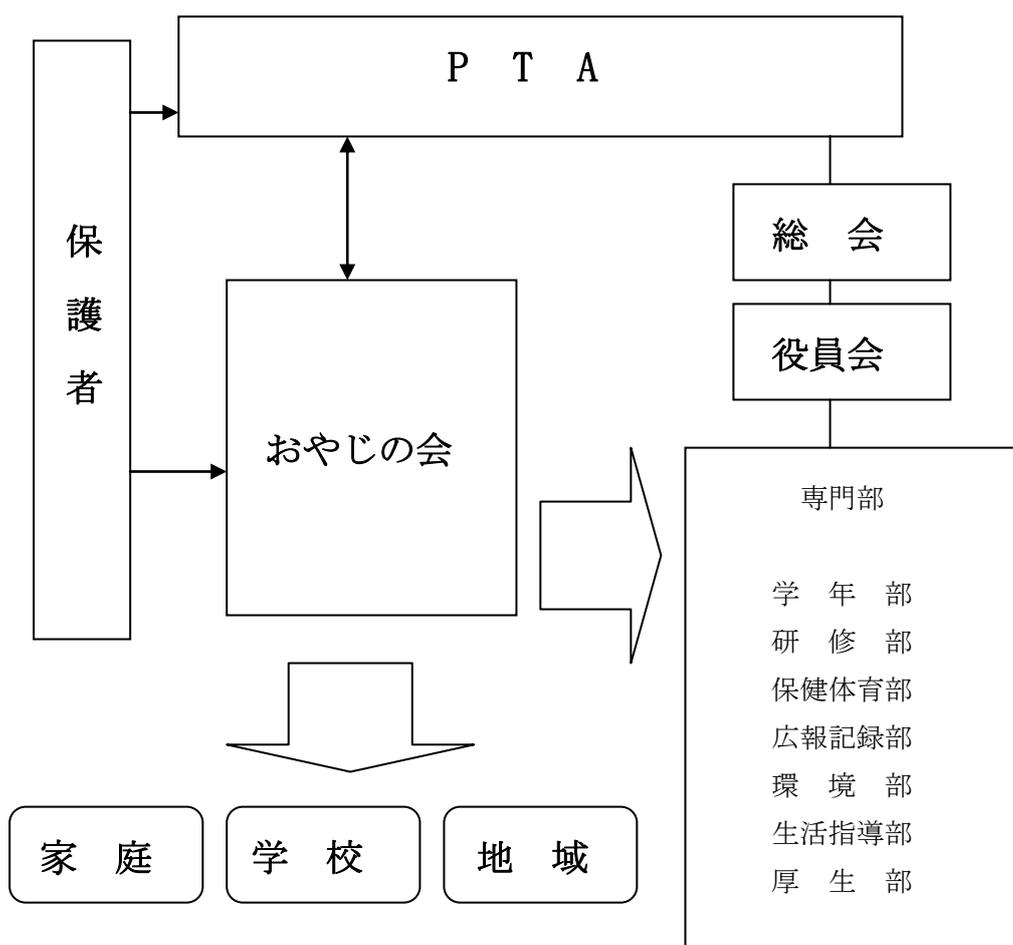
生野の地名は、明治31年、幡生・後田・武久・大坪・椋野・藤ヶ谷各村のなかで人口の多かった幡生と椋野一字を採って新村名「生野」となった。

2 PTA 及びおやじの会の組織

PTAは、保護者と教職員の相互理解と協調し合っ家庭・学校及び地域での児童の幸福成長を図ることを目的としている。

おやじの会は、有志の保護者を中心に、PTA活動の側面支援と親子の絆作りを目的と掲げ結成され本年で15年目を迎えている。

< P T A ・ おやじの会の構成 >



P T A各専門部の役割

- ①学 年 部：保護者と教職員との理解を深め、学校教育に対する協力と児童の幸福な成長を図る。
- ②研 修 部：家庭教育のあり方と児童の理解を深め、会員相互の教養を高める研修を進める。
- ③保健体育部：保健体育の施設整備を図り、児童及び会員の健康安全に努める。
- ④広報記録部：P T Aの情報活動をとおして理解と協力を図り会員の文化を広め、記録の保管をする。
- ⑤生活指導部：地域社会における会員相互の連帯感を培い、児童の健全育成と安全対策を図る。
- ⑥環 境 部：地域学校の教育的環境の設備充実をすすめ、会員相互の厚生を図る。
- ⑦厚 生 部：主にバザーの企画・実行を行い、学校の教育設備充実を図る。

※おやじの会：P T A活動の側面支援及びレクリエーション等により、児童間並びに父親間のコミュニケーションを図る。

P T A主要事業（平成25年度）

- | | |
|------------------------------------|-------|
| 1・P T A歓送迎会 | 5月 |
| 2・運動会協力 | 5月 |
| 3・救急法講習会 | 6月 |
| 4・学校保健委員会 | 6月・1月 |
| 5・広報誌「生野」発行 | 7月・3月 |
| 6・夏期休業中のプール監視 | 7月～8月 |
| 7・親子清掃作業 | 8月 |
| 8・3校P T A親睦球技大会
(山の田中・山の田小・生野小) | 10月 |
| 9・学校観劇会 | |
| 10・教育講習会 | 11月 |
| 11・学習発表会・P T Aバザー | 11月 |
| 12・校内持久走大会協力 | 12月 |
| 13・ベルマーク収集活動 | 5月～3月 |
| 14・登校時の交通指導・あいさつ運動 | 6月～2月 |
| 15・読み聞かせ | 随時 |
| 16・学級・学年活動 | 随時 |

その他下関市北部地区文化祭バザーの地域への協力など

おやじの会行事

- 1・運動会テント設営、駐車場警備及び飲み物販売 5月
- 2・体育館・プール周りの草刈や整備 7月
- 3・親子ふれ合いキャンプ 8月
- 4・3校PTA球技大会参加 10月
- 5・北部地区文化祭バザー（餅つき）の協力 11月
- 6・学習発表会の駐車場警備及びバザー出店 11月
- 7・親子ボーリング大会 3月
- 9・その他、山の田中学校区の夜間防犯パトロールへの参加など地域への協力

3 研究主題について

「おやじの会と PTA 活動・地域活動と連携を強め

地域で子供を見守りはぐくむ」

生野小おやじの会は、子どもを取り巻く環境が核家族化や少子化と進み、子どもの躰や学校・地域との連携が希薄になっている昨今、父親の家庭教育への積極的な関わりや学校・地域活動への積極的な参加、それによって親子の絆を強くすることなどを趣旨として結成されました。

おやじの会の行事は、今まで上記のようなレクレーションを中心とし、低学年から高学年まで一緒になって遊んだり学んだりする中で、各児童が親の手を借りずに自力で頑張ることや、高学年児童と低学年児童が手助けや譲り譲られる気持ちを持つことで、助け合う心、思いやりの心をはぐくむ事を目的として行われてきました。

今年はまだ一歩踏み出し、PTA 活動全般や地域活動への積極的な参加をすることによって、「親子だけの関係」より広い目と心で地域の子供たち全体を見守り・励まし・はぐくんでいく事を研究主題とします。

4 活動内容

平成25年度おやじの会実績

4月中旬	新規メンバー勧誘 プリント配布など
5月 2日(木)	平成25年度活動会議・懇親会
5月10日(金)	PTA 歓送迎会 参加
5月18日(土)	運動会の打ち合わせ
5月24日(金)	運動会の前々日準備
5月26日(日)	運動会 テント設営・駐車場警備・バザー販売
6月 1日(土)	運動会の反省会・懇親会
7月13日(土)	おやじの学校 下関市川中公民館 参加
7月14日(日)	体育館・プール横の草刈と整備
8月 3日(土)	おやじの会キャンプ
8月 4日(日)	おやじの会キャンプ
8月24日(土)	親子清掃
10月26日(土)	3校親睦ソフトボール大会 参加
11月 9日(土)	北部公民館文化祭準備 参加 発表会・バザーの打ち合わせ
11月10日(日)	北部公民館文化祭 もちつき 参加
11月17日(日)	発表会・バザー 駐車場警備・バザー販売 反省会・懇親会
1月10日(金)	夜回り
3月16日(日)	親子ボーリング大会・送別会 (予定)

上記以外でも、山の田中学校おやじの会での夜回りに参加や、山の田小学校 BBQ への参加(残念ながら今年は雨天中止)など、中学校区域でのそれぞれの学校の活動へお互いが行き来するなど、生野小おやじの会単体ではない活動も、時間の都合の合う保護者が積極的に参加してきたので、来年度からも継続して3校の絆を深めていきたいと思っています。

◎ 運動会・発表会・バザー

学校行事の中でも大きな位置を占める『運動会』『発表会・バザー』。

おやじの会では毎年早朝からテントの設営や駐車場の警備、バザー販売を行っています。

運動会では一日を通して飲み物の販売と、昼休み限定でのアイスの販売。子供達は家族とお弁当を食べた後、友達と先を争ってアイスのバザーに買いに来ます。

春の運動会とはいえ、晴天の暑い日差しの下での運動会で食べるアイスは子供達の運動会の

思い出の1つになっているのではないのでしょうか。

発表会・バザーでも早朝からのテントの設営と駐車場の警備、バザー販売はPTAバザーと同じく昼から焼き鳥の販売を行いました。

例年、バザー終了前には完売となるほどの人気で、今年は悪天候が予想されたため急遽コーンスープの販売なども行いました。

こちらはおやじの会に父親が参加している家の母親たちで提案し、実行。小雨のぱらつく中、子供達だけでなく保護者にも好評でした。

早朝からのテント設営や、子どもの演技や発表時間をお互いがやりくりしながらの駐車場警備など大変な事も多いですが、普段関わりのない学年の子やその父兄とも会話をしたり協力しあったり、おやじの会の存在を知らない子どもや保護者にも広く知ってもらう機会でもあるこれらの行事での活動は今後も継続していきたいと思っています。



◎ 親子キャンプ

おやじの会の行事の中で1番のメイン行事である親子ふれ合いキャンプは、毎年小学校の校庭を使用して開催しています。

1年生から6年生までの児童23名と父親14名が参加。

テント設営から夕食の準備・片付け、学校周辺の清掃など、普段家庭では経験できない事を大人の手を借りながら自分達でやっていく、という自主性を尊重。

父親はプール遊びの際プールサイドで監視役をしたり、子どもでは危険が伴う調理などを担当し、キャンプを通してたくさんの事を子ども達に教え、ふれあい、有意義なキャンプとなりました。

《キャンプスケジュール》

8月3日(土)		8月4日(日)	
集合	14:00 ~	起床	6:00 ~
テント設営	14:00 ~	ラジオ体操	6:30 ~
プール	14:00 ~	学校周辺の清掃	7:30 ~ 8:30
夕食の準備	16:00 ~ 18:30	朝食	7:30 ~ 9:00
夕食	18:30 ~	プール	9:00 ~ 10:30
自由時間	20:00 ~ 20:30	後片付け	10:30 ~ 11:00
消灯	21:30 ~	解散	11:00

校庭を使用するので、近隣住民の方への周知は事前にしっかり行います。

お知らせの文書を近隣の方へ数日前に配り、また区内の交番へも文書を持って行き、何かあったときの対処などをお願いするようにしています。

子ども達は野外、しかもいつも通っている小学校に友達と寝泊りできるという事ではしゃいだり夜遅くまで起きていたり、ということもあります。

夏休みの特別な楽しみ、という側面もあるキャンプですので常識の範囲を超えない程度には大人も多めに見ていますが、その限度がどこまでなのか、どこまでしてしまったら周りに迷惑が掛かるのかを考えるいい機会にもなっていると思います。

二日目の朝はラジオ体操のあとに必ず学校周辺の清掃を行います。

使わせてもらった施設をきちんと綺麗にして返すことで、周りへの感謝の気持ちが育ってくれるのではないかと期待しています。

大人にとっても、このキャンプは毎年の楽しみです。

父親同士で語り合ったり、他の父親が子どもと関わっている姿を見て気がついたり勉強になっていることもあります。



教えてもらって
テント設営

定番のカレー作り
たまねぎが目に染みる…



飯ごうでお米を研ぐのも
初めての人が多い

友達と一緒にテントで
いつまで起きてられるかな？



◎ 北部公民館文化祭

校区にある北部公民館で毎年行われる文化祭では、PTA 役員とおやじの会が珈琲コーナーや餅つきに協力しています。

市内の音楽祭に出演した4年児童がこの文化祭でも発表を行うなど、校区内の自治体・学校などが一体となって行われる文化祭です。

このような場所でお互いの顔が見えるようになることで、普段子ども達とかかわりのない地域の方にも子ども達に関心を持ってもらえるようになり、町全体で子ども達を見守ろうという気持ちが高まっていくことを実感します。

校区内には「みまもり隊」として登下校時に通学路に立って児童を見守ってくださる方もおり、そういった方々と親しく意見交換ができる場にもなっています。



生憎の雨の中、会場設営や当日の餅つきに奮闘。

演奏を終えた4年児童も餅つきを手伝うなど、誰でも気軽に参加できる文化祭です。



5 成果と課題

「おやじの会と PTA 活動・地域活動と連携を強め地域で子供を見守りはぐくむ」という今年度の研究主題に沿って、PTA 活動への積極的な参加や、地域行事への参加、小中が連携しての夜の見回りなどを行ってきました。

今まで培ってきたおやじの会としての経験や、子ども達との関係を更に広く深くしていく事が出来たのではないかと思います。

年度初めに新規会員を増やすためのプリントを配布したり、各行事で会員それぞれが保護者に声を掛け、また年2回の広報誌にも活動の紹介を取り上げてもらうなど、おやじの会の周知にも力を入れた1年となりました。

おかげで今年度は若い父親の参加も増え、さまざまな世代の父親が交流を深めたり、今後の活動について考える事が出来ました。

しかし、今年度は各行事悪天候になる事も多く、山の田小学校との親睦 BBQ など中止になるなど残念な事も多い年でした。

下関市内ではコミュニティースクール制度も始まり、中学校区での各学校・自治体の連携を進めているので、さらにたくさんの方が参加できる活動を探っていこうと思っています。

今後の課題としては、

- ①おやじの会の活動に会員以外の参加も増やしていく事。
- ②会員を増加することにより、更に充実した活動の幅を広げていくこと。
- ③コミュニティースクールを基盤とした山の田中学校区3校（山の田中、山の田小、生野小）の連携を密にし、活動を継続していくこと。
- ④地域行事への更なる積極的な参加を行っていくこと。

以上の課題を今後推進していくことにより、本会をより広く周知してもらい、さまざまな活動に参加することで、地域の生徒・児童の安心、安全、生きる為の教育などに、大きく貢献していけるのではないかと考えます。